

令和5年7月7日

(一社) 富田林薬剤師会

会員先生 各位

(一社) 富田林薬剤師会

会長 南 貞子

「子供の健康とスマホ・ゲーム依存」講習会 開催案内

平素より、当会活動にご理解・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。
標記講習会につきまして、大阪府教育庁より下記の通り開催の旨、案内が
参りましたのでお送りいたします。

お忙しいところ申し訳ありませんが、ご確認お願い致します。

記

対 象: 学校薬剤師 等(申込み・視聴: 無料)

配信期間: 令和5年9月29日(金)まで

申込受付: 令和5年9月29日(金)締切

申込方法: 下記アドレス、又はQRコードより直接お申し込みください。

<https://www.gakkohoken.jp/news/archives/131>

内 容(予定):

1) 講 演①(60 分)

「ゲーム・ネット依存の実態と対応」(仮題)

独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター 名誉院長 樋口 進 先生

2) 講 演②(45 分)

「子供の健康とスマホ・ゲーム依存 夏休みの留意点など」(仮題)

独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター 主任心理療法士 三原 聡

子 先生

※詳細添付参照

公益財団法人日本学校保健会 特別セミナー
令和5年度「子供の健康とスマホ・ゲーム依存」講習会
(オンデマンド開催)

1 目的:

公益財団法人日本学校保健会で令和元年度に実施した「メディアリテラシーと健康行動に関する調査」(高2対象:44都府県86校8,451名)の報告書(令和3年3月発行)によると、「平日1日当たりのインターネットの利用時間」は、男女ともに「約2～3時間」が最も多く約45%でしたが、「6時間以上」が男子12.9%、女子10.2%でした。また、ゲームを利用している時間は、男子で「約1時間」が最も多く31.6%、次いで「約2～3時間」26.9%、「6時間以上」は3.7%、「不使用」9.3%でした。女子では、「不使用」が最も多く40.5%、次いで「約30分未満」28.4%で、「6時間以上」は1.0%でした。同調査では、テレビの視聴時間が短くなっている反面、SNSやゲームなどに没頭する子供たちが多いことがわかります。これらスマートフォンを代表するインターネット端末の普及は、睡眠不足などの健康課題のほか、ネットによるいじめをはじめ、引きこもりや不登校の要因になるという指摘もされています。

そこで、日本学校保健会では、主に学校関係者を対象に、いわゆる「ゲーム依存」に代表されるインターネット依存等への理解とその課題解決を図ることを目的に本講習会を開催します。

2 主催: 公益財団法人日本学校保健会

3 対象: 学校薬剤師等(申込み・視聴:無料)

4 配信期間: 令和5年9月29日(金)まで

5 申込受付: 令和5年9月29日(金)締切

6 申込方法: 下記アドレス、又は右記QRコードより直接お申し込みください。

<https://www.gakkohoken.jp/news/archives/131>



7 内容(予定):

(1) 講演①(60分) 「ゲーム・ネット依存の実態と対応」(仮題)

独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター 名誉院長 樋口 進 先生

(2) 講演②(45分) 「子供の健康とスマホ・ゲーム依存 夏休みの留意点など」(仮題)

独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター 主任心理療法士 三原 聡子 先生

《本件照会先》

公益財団法人 日本学校保健会 (担当: 三谷・石山)

〒105-0001 東京都港区虎ノ門2-3-17 虎ノ門2丁目タワー6階

TEL: 03-3501-0968 FAX: 03-3592-3898 Mail: mitani@hokenkai.or.jp

ishiyama@hokenkai.or.jp